

MT-56K

User's Manual



Full HD + HD 3.5" LCD
Car Drive Recorder

CONTENTS

- 1. ご使用の前に**
 - 使用前の注意事項
 - 使用時の注意事項
 - 安全及び使用上の注意事項
 - 構成品
 - 製品各部の名称
 - 車両設置方法
- 2. 製品基本機能**
 - メモリカード使用方法
 - (参考)フォーマット手順
 - (参考)ファームウェアアップデート
 - 製品の主要機能
 - 製品の操作方法
- 3. 製品仕様**
 - 製品仕様
- 4. 困ったときは**
 - 故障診断



使用前の注意事項

❗ 保障と責任範囲

本製品は安全運転補助装置です。従って、故障による損害、データの損失による損害、その他使用上で発生する損害に関して、弊社はその責任を負いかねます。

本製品は、車両の内外部映像を録画/保存することを目的とした補助装置です。

走行環境や自動車に応じて、一部の機能がサポートされていない可能性があります。今後、品質向上のためにファームウェアのアップデートが必要となる場合があります。

使用環境に応じて機能が制限される場合がございますので、走行映像確認のための参考用としてのみご使用ください。

❗ microSDカード使用上の注意事項

microSDカード（以降 メモリーカード）は、物理的な特性上、使用寿命に制限があります。

メモリーカードは消耗品です。長期間使用すると、保存機能に問題が発生する可能性がありますので、定期的に新しいカードを購入してご使用ください。

メモリーカードの消耗に起因する故障（保存機能の誤作動など）については、当社は一切の責任を負いかねます。

起動中にメモリーカードを取り出すと故障の原因ともなり、正しくデータが保存されないことがあります。

安定的な機能動作のため最低でも1ヶ月に1回程度、メモリーカードのフォーマットを実施ください。

※フォーマットの手順につきましては、P.11をご確認ください。

使用時の注意事項

安全上のご注意

使用者のご使用及びその他、別の用途で使用する場合は製品安全上(感電、火災、爆発等)の危害や損害(身体、財産上の損害)をお知らせし危険を未然に防止するためのものです。
必ず下記の内容をお読みになってから正しくご使用ください。



警告事項は身体傷害防止及び致命的なサービス障害を防止するため使用者が守るべき内容です。



注意事項はサービス障害やシステム損傷を防止するため使用者が守るべき内容です。

製品関連



絶対に本製品を分解したり修理・改造しないでください。

感電や故障の原因となります。点検や修理は販売店又は修理センターにご依頼ください。分解、修理、改造による異常動作による事故発生の際は事後サービスの対象外となります。



煙が出ている、変な臭いがする等、異常な状態の際は速やかに使用を中止し電源を切ってください。
火災や感電の原因となります。



製品に水をかけたり水に浸けたりしないでください。

防水されておられませんので故障を起こす原因となり、火災及び感電の原因となります。

使用時の注意事項

製品関連



ベンジンやシンナー等揮発性の化学物質を使用して拭かないでください。
塗装面及び内部機器を痛めます。



強いショックを与えたり異物を混入しないでください。
破損・故障の原因となります。



本体前面部を常にきれいにしてください。

レンズに異物またはステッカーなどが視野の妨げになる場合は正常に録画されません。
また、本製品の周りにモノがあるとガラスに反射して正常に録画されない場合がありますのでご注意ください。



最初に取り付ける際はしっかり固定するようにしてください。

間違った取り付けは製品の動作に問題を起こしたり、走行中落ちる恐れがあります。
取り付けたら強い力を与えるなど製品に衝撃を与えないでください。



電源は必ず当社が提供する純正品アクセサリを使用してください。
純正品以外のコードの使用や別の電源に繋ぐと故障及び火災の原因となります。



製品が破損(割れるなど)の場合は、手や顔などにケガをする恐れがありますのでサービスセンターにて修理してから ご使用ください。

安全及び使用上の注意事項

H/Wの注意事項

-  **内部バッテリーの充電には、製品の起動から15分程度必要となります。**
給電時間が短い場合、リアルタイムでクラウドにデータが上がらない事があります。
-  **運転者は走行中に製品を操作しないでください。**
走行中の操作は事故の原因となります。
-  **トンネル進出入のように周りの明るさが急激に変わる場合や逆光が強い場合
または夜間に光源が全くない場合には録画された映像の画質が悪くなる場合があります。**
-  **車両前面部の過度なコーティングなどはお控えください。**
過度なコーティングした車両では、映像がぼやけたり化けて録画される恐れがありますのでご注意ください。
-  **衝撃の検知度合いによっては、イベントデータとして動画がアップロードされない場合があります。**
この場合は常時録画ファイルで記録されます。
-  **製品の電源が切れた場合は映像データが記録されない場合があります。**
事故や接触不良等が起因する場合があります。車両の電流/電圧が不安定となった場合にも本製品の電源が落ちる場合もあります。電流/電圧 不安定期間 2秒間は内部電源で稼働継続します。
-  **常時電源の接続は取付け業者が取り付けるようにしてください。**
車種によって取り付け方法が異なる場合があります。間違った取り付けは車両又は本製品の故障の原因となります。任意で取り付け・分解による車両故障及び製品故障の責任は使用者にあります。

安全及び使用上の注意事項

GPS 関連



非商業用GPSは約15m程度の誤差範囲があります。

- ・建物、地下、トンネル内等の影響がある場合は誤差範囲は大きくなり、場合によってはGPS信号を受信できないことがあります。



天候やその他の環境によって、本製品の電源を入れてから最初のGPS信号を受信するまで10分以上の時間を所要する場合があります。

構成品

基本構成品



本体



microSDカード

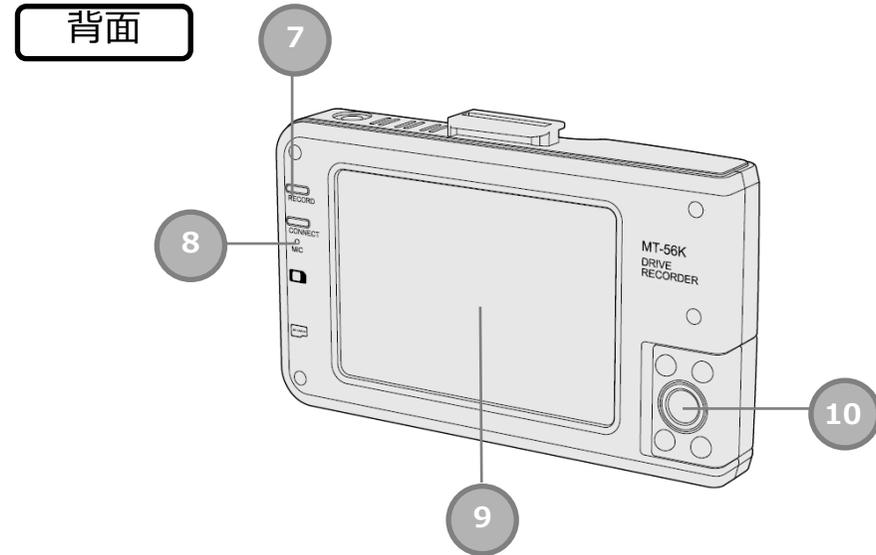
シガージャック
電源ケーブル

ブラケット

常時電源ケーブル
(オプション)

- ご使用前に基本構成品をお確かめください。（オプションは別売りとなります。）
- 基本構成品に異常がある場合は購入先までお問い合わせください。
- 基本構成品の追加は別売となりますので、購入先までお問い合わせください。

製品各部の名称



名称	詳細
① 電源端子	車両用DC電源入力端子 (12V ~ 24V)
② スピーカー	音声案内用スピーカー
③ 前方カメラ	前方撮影用カメラ (レンズを汚さない様にご注意ください)
④ 前面LED	動作状態の表示
⑤ SIM Card挿入口	通信SIMスロット
⑥ メモリカード挿入口	microSD カードスロット (カード挿入方向にご注意ください)

名称	詳細
⑦ 背面LED	正常稼働時：赤(REDF)点滅 正常録画時：青(BLUE)点灯
⑧ マイク	稼働時の音を録音します
⑨ 液晶パネル	走行時の映像 SD内に保存されたデータの閲覧 各種設定の変更・確認が可能
⑩ インカメラ	可動式車内撮影用カメラ

車両設置方法

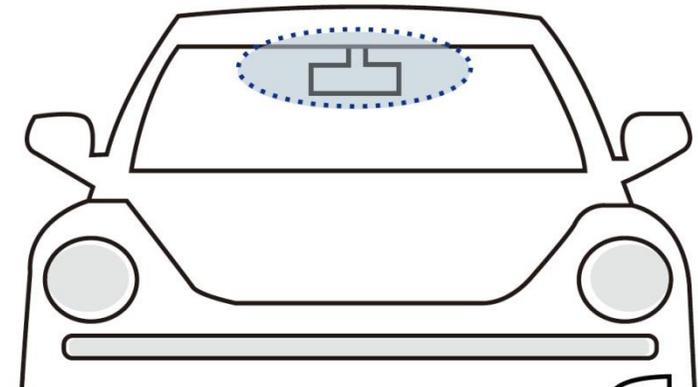
本体の取り付け

⚠ 本体がドライバーの視野を塞がないように取り付けて下さい。

- ブラケットの取付部分は両面テープとなっており、粘着力の低下となる為、設置後はなるべく着脱を控えて下さい。
- 本体を車両外部に取り付けしないでください。

取り付け場所案内

- 位置：  本体取り付け推奨位置
- 本体を取り付け推奨位置に装着後、ブラケットを調整しカメラを水平に合わせて正面を向けるようにしてください。
(カメラの前方には障害物がないように注意してください。)
電源投入後本体のLEDが点滅し“録画を開始します。”と音声案内が流れてから録画が開始されます。



※ご利用の車種によっては、推奨位置への取付ができない場合もございます。
詳しくは車両の購入先へお問合せ下さい。

車両設置方法

取り付け方法



- 1 シガーソケットケーブルを取り付ける**
取付上部まで配線してください。



- 2 メモリカード/SIMカード挿入**
各カードの裏表を確認して挿入してください。
- ※出荷時は、microSD/SIMカードは挿入されております。



- 3 ブラケットと本体を装着する**
本体上部にブラケットをスライドさせ取付けください。カチッと音が鳴るまでスライドさせてください。



- 4 両面テープをはがす**
ブラケットの両面テープから保護フィルムをはがしてください。



- 5 製品を取り付ける**
フロントガラス角度を確認し、取り付け後、ブラケットを回しカメラレンズが正面をむけるように製品の撮影角度を調節してください。
レンズに触れないように取り付けてください。



- 6 電源ケーブル接続(本体)**
電源ケーブルを本体に接続してください。

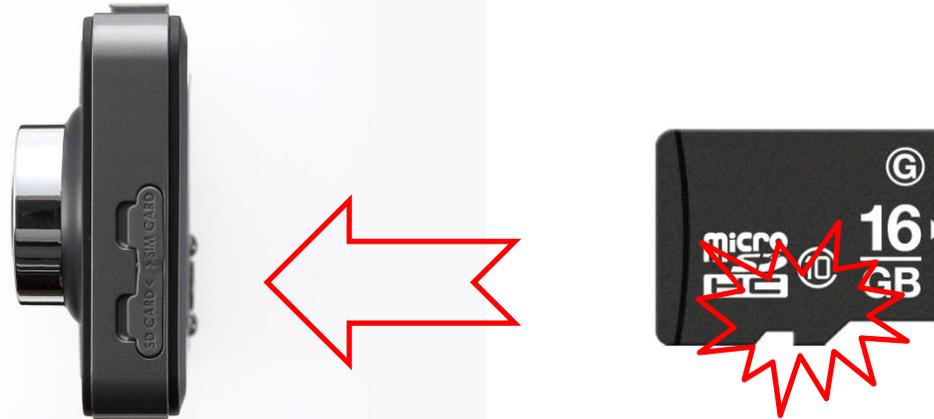


- 7 取り付け完了**
車両のエンジンを始動し、製品のLEDが点灯することを確認してください。LEDが点灯すると“録画を始めます”音声案内後、録画が始まります。

- 視界の妨げにならないように取り付けてください。事故の原因になる可能性があります。
- 走行時、落ちないようにしっかり取り付けてください。

メモリカード使用方法

メモリカード挿入方法



- カードの端が凹凸部分を下に向けて挿入します。(製品イメージ参照)
- カードを挿入口まで押し込んでください。
- カードが正常に挿入されていない場合、稼働時に音声案内および液晶パネルに表示します。

メモリカード推奨事項及び注意事項

※利用可能メモリカード：8GB/16GB/32GB (Class 10 推奨)



メモリカード 使用時注意事項

- カードを奥まで押し込んでない場合、録画されない可能性があります。必ず‘カチツ’と音が鳴るまでカードを押し込んでください。
- カードの接続端子(金色部分)を触ったり異物が付着しないように注意してください。
- 車載器に使用されるメモリカードは他の用途には使用しないでください。誤動作の原因になることがあります。
- 純正品以外のmicro SD カードをご購入された場合、規格内製品であっても互換性に問題が生じることがあります。
- 稼働中にmicroSDカードを取り出すとデータが正しく保存されないことがあり、故障の原因となりますので注意してください。

メモリカード使用方法

メモリ容量別録画時間案内表

※下記に表示された録画時間は録画モードで最大値を計算したもので実際使用する時は多少の差があります。

メモリ サイズ	区分	常時モード		駐車モード (※1)	備考
		常時録画	イベント録画 (※1)		
16G	最大保存容量	10.2G	2.4G	2.4G	<基準> - 昼間 FHD+HD 2CH 基準 - H.264 Encoding(main profile) - 常時モード 70%,駐車モード 30%
	最大保存時間	171分	43分	43分	

(※1) イベント録画・駐車モードは、最大200ファイル保持できます。201個目のファイルが生成された場合、古いものから削除されます。



上記の内容については録画環境や今後ファームウェアアップデート時、変更されることがあります。

メモリカード使用方法

フォーマット方法



メモリカード 使用時注意事項

メモリーカードは、物理的な特性上、使用寿命に制限があります。

メモリーカードは消耗品です。長期間使用すると、保存機能に問題が発生する可能性がありますので、定期的に新しいカードを購入してご使用ください。

メモリーカードの消耗に起因する故障（保存機能の誤作動など）については、当社は一切の責任を負いかねます。起動中にメモリーカードを取り出すと故障の原因ともなり、正しくデータが保存されないことがあります。

安定的な機能動作のため最低でも1ヶ月に1回程度、メモリーカードのフォーマットを実施ください。

※フォーマットは、車載器／PCどちらかで実施ください。

車載器でフォーマット



車載器内のSDフォーマット機能をご利用下さい。

- 1 車載器が稼働した状態で液晶パネルをタッチ
- 2 [システム設定]をタッチ
- 3 [SDカードフォーマット]をタッチ
- 4 「全ての動画データが削除されますが実行しますか」と表示されるので[YES]をタッチ
- 5 車載器が再起動したら完了

PCでフォーマット



PCからフォーマットする場合

'ファイル システム (F)'をFAT32に、
'アロケーションユニットサイズ(A)'を
32キロバイトに設定して使用してください。

(参考) フォーマット手順

製品で行うフォーマット手順

- 製品で行うフォーマット手順をご説明いたします。
- 製品が正常に起動している事をご確認ください。

初期画面



- 液晶パネルにタッチし初期画面を表示
- 右下のシステム設定をタッチ

システム設定
MENU

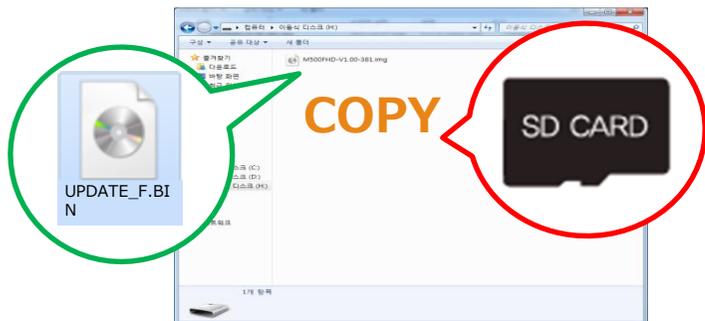


- 左図MENUのSDカードフォーマットをタッチ
(※液晶のガイドに沿って処理を進めて下さい。)
- フォーマット終了後、自動で再起動となります

(参考) ファームウェアアップデート

ファームウェアアップデート

- ファームウェアのアップデートが必要な時のみご利用いただく処理となります。
納品時は最新版のファームウェアとなっておりますので、通常この操作は行いません。



- 1 ホームページからファームウェアをダウンロードします。
- 2 製品からメモリカードを取り出し、リーダーを利用してPCと接続します。
- 3 主要データはPC等にバックアップいただき、メモリカードをフォーマットしてください。
- 4 ダウンロードしたファームウェアをメモリカードにコピーします。
- 5 コピー完了後、メモリカードを製品に挿入し電源を接続ください。
- 6 音声案内及びLCDを介して案内を進行します。
- 7 アップグレード終了後にダウンロードされたファームウェアは自動的に削除されます。
- 8 アップグレードが完了すると自動的に再起動され録画を開始します。

製品の主要機能

製品操作方法

<p>電源 ON</p>	<p>製品設置後、車両のエンジンをかけると電源ONとなり、LEDが赤色に点灯します。その後‘録画を始めます’音声案内アナウンスと共に録画が開始されます。</p> <p> 電源接続後、常時録画モードで起動が始まります。</p>
<p>電源 OFF</p>	<p>車両のエンジンを切ったり、電源ケーブルを抜くとLEDが消えた後完全に終了します。</p> <p> LEDが完全に消えた後に電源が終了します。</p>
<p>タッチLCD</p>	<p>3.5インチタッチスクリーンを標準搭載しており、録画情報をその場で見る事が可能です。また、ユーザーIDを入力する事で、共有車両の個別認識が可能となります。</p> <p> 車載器 録画設定/オーディオ設定/ADAS機能設定変更は全てインターネット経由での変更となります。SDフォーマット/遮断電圧/遮断時間などはタッチ操作できます。</p>

製品の操作方法

製品操作方法

<p>常時録画</p>	<p>走行中の映像を記録することで、走行中イベント録画以外全ての状況を保存します。</p> <p> 映像保存は上書き保存方式で保存されるため、SDメモ리카ード容量に依存されます。</p>
<p>イベント録画</p>	<p>運転中、急ハンドル、急加速、急減速などを搭載している加速度センサーで検知をしており、赤色LEDが短い間隔で点滅しながらイベント映像として保存します。イベント記録が終わった後は自動的に常時録画モードに切り替えます。</p> <p> GPS受信時 :画面に青色 / GPS未受信時: 画面に灰色</p>
<p>※以下オプション機能</p>	
<p>駐車モード録画</p>	<p>駐車モード録画は車両エンジンがOFFになった場合自動変換となります。(常時電源への接続施工時)</p> <p> 車両のバッテリー放電防止のための機能で、遮断電圧が動作し、遮断設定電圧以下となった場合、自動で車載器の電源がOFFになり車両バッテリーの放電を防ぎます。</p>
<p>駐車モードイベント録画</p>	<p>駐車モードイベント録画は衝撃感知イベント録画があります。衝撃感知イベント録画は常時録画の衝撃感知イベント録画と一緒に録画を始めます。</p>

製品の操作方法

イベント別 警告音

- イベント検知の基準は設定により異なります。詳細は車両管理者へお問い合わせください。
各イベントが有効に設定されている場合に限りです。

イベント種別	警告音	動作概要
加速度センサー	ピー(1回) or ピー ピー ピー(3回)	危険度に応じて鳴動回数に変化 ※危険度が高い場合は3回鳴動
速度超過 レベル1	プー プー プー(3回)	任意の設定速度を検知時間を超えた場合に鳴動
速度超過 レベル2	ファン(3秒間隔に鳴動)	速度超過レベル1の速度を超える かつ 任意の設定速度を超えた場合に鳴動
FCWS (前方衝突検知)	ピピピピピ(5回)	前方車両との車間距離が25m以内 かつ 設定速度を超過した場合に鳴動
LDWS (車線逸脱検知)	ファン ファン(2回)	車線逸脱を検知 かつ 設定速度を超過した場合に鳴動
逆走検知	サイレン音	進行方向と逆の道路標識の矢印を検知した場合に鳴動

製品仕様

項目	規格		備考
製品区分	前後方 FHD+HD 2CH Black Box		
Color/Size/Weight	Black/100x 58x 19(mm)/110(g)		Front
サポート容量	microSDカード	16GB/32GB/64GB	Class 10
カメラ	センサー	(Front) 2M Full HD CMOS Sensor	
	画角	(Front) 対角線 125° / 水平 100° / 垂直 65°	
	解像度	(Front) 1080p Full HD(1920 x 1080), (Rear)720P HD(1080 x 720)	
音声	マイク内装		音声録音 (無音録音機能を含む)
	スピーカ内装	8ohm	音声案内
加速度センサー	3軸加速度センサー	+4g / -4g	
入力電源	DC 12V / 24V 支援		
消費電流	MAX 300mA @12V		
動作温度	-20 °C ~ 60 °C		

製品仕様

項目	規格			備考
録画方式	常時モード	常時録画		1分録画
		イベント録画 (衝撃)		衝撃感知前7秒 / 後7秒 合わせて14秒録画
	駐車モード	駐車録画	駐車モーション録画	モーション感知前7秒 / 後7秒 合わせて14秒録画
			衝撃イベント録画	衝撃感知前7秒/後7秒 合わせて 14秒録画
	電源OFF時、録画中の映像保存			
映像保存	AVI (Video: H264, Audio: PCM)			
インターフェイス	GPS / 3.5" LCD			
ビデオ出力	3.5" LCD Live View			
専用ビューア	0		マップ連動 (Google)	
一般ビューア	GOM player / Daum Pot Player / KM player			
アクセサリ	GPS / SD Reader			

困ったときは

映像が録画できません。

メモリーカードをご確認ください。
メモリーカードは消耗品のため、長期間使用すると正常に動作しない場合があります。
定期的なフォーマット(1ヶ月に1回程度)の実施をお願いします。

音声録音できません。

音声録音が設定されているかご確認ください。
設定されている場合は、本体にあるマイク部分に異物がないかご確認ください。

電源が入りません。

製品に同梱された電源ケーブルを使用しても電源が入らない場合は一旦電源ケーブルを抜き、約3分後に再度繋いでください。
それでも電源が入らない場合は、サポート担当までご連絡ください。

メモリーカードに録画ファイルが保存できません。

メモリーカードをフォーマットし、再度録画を試してください。
フォーマットしても録画できない場合は、サポート担当までご連絡ください。

後方カメラの映像が映りません。

後方カメラのレンズの視界を覆うものがないかご確認ください。

車両走行時に映像が揺れます。

製品がしっかりと固定されているかご確認ください。

映像がぼやけて録画されます。

カメラのレンズと車のフロントガラスをきれいに掃除してください。

LCDが表示されません。

車が始動すると自動的にLCDが表示されますが、少し時間がたつとLCDがOFFになるように設定できるOPTIONがあります。
LCDにタッチをすると再び表示されます。
ただし、駐車モードの場合はLCDがOFFの状態でも録画が実行されます。
上記以外の状況でLCD OFFの状態が維持され、タッチの応答がない場合はサポート担当までご連絡下さい。

故障相談や取付方法に関するお問合せ

受付時間：10時-17時 月曜～金曜日
(祝祭日、年末年始等 当社指定期間を除く)

GPSドライブレコーダーカスタマーセンター
TEL： 050-3131-0983 E-MAIL： safety-support@gps-telema-cs.com